

一宮スマートシティ推進協議会（iスマ）

会員間連携共同体提案

2025年6月26日

ソフトバンク株式会社
株式会社イル

 SoftBank

 **IRU inc.**
足元から、あんしんを。
member of STATION|Ai

徘徊搜索・死亡数

認知症による行方不明者増加傾向



●警察への行方不明届受理 ●届出人申告ベース：認知症（又はその疑い）

警視庁HP「令和5年中における行方不明者の状況（図表）」から引用

搜索願件数 **19,039**件
遺体での発見数 **553**人

10年間で
約2倍
↓
警察への
行方不明者届受理

警察に届出が無い
行方不明者の存在

【一回の搜索にかかる想定費】

公的機関(警察)
による搜索

約5万円～
70万円

民間団体
による搜索

約2.5万円～
20万円

家族・地域
での搜索

約1.5万円～
2万円

※それぞれ職種及び国民の平均時給から計算

※最小金額：少人数体制・2～3時間で発見に至る場合 / 最大金額：大人数体制・数日に亘る搜索が必要な場合

高齢者の徘徊対策における各サービスの役割と連携の概要

イル！ 高齢者みまもりサービス

役割

日常生活における位置情報や活動データを活用したみまもりと緊急時の発報



認知症患者

インソール型デバイスを装着して生活



介護者

スマートフォン等の端末から見守り、緊急時の発報



今回連携範囲



行方不明発生



認知症患者

連携情報

【個人情報】氏名・年齢・性別
【個人付帯情報】身長や容貌、写真など連絡先
【位置情報】おおまかな位置
【付帯情報】その日の服装など

行方不明者情報の
サービス間連携による
検索の効率化



オレンジ
セーフティネット

徘徊搜索支援サービス

役割

徘徊発生時の徘徊情報提供および協力者への協力要請・情報収集のプラットフォーム



介護者



緊急時の搜索依頼の発信
発見・保護の情報の発信



地域の協力者（行政・協力者・搜索事業者）

搜索・保護の支援、協力
情報の発信

サービス間連携による運用イメージ

